Logitec

Walkman® 専用 車載用 FM トランスミッター

LAT-FMWH01 シリーズ

取扱説明書

このたびは弊社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。この取扱説明 書には、Walkman 専用 車載用 FM トランスミッター「LAT-FMWHO1 シリーズ」の 使用方法や安全にお取り扱いいただくための注意事項などを記載しています。 本書の内容を十分にご理解いただいた上で本製品をお使いください。 また、本書は、いつでも読むことができる場所に大切に保管しておいてください。

Walkman, ウォークマンは、ソニー株式会社の登録商標です。なお、以降の本文中では TM、® マークは省略しています。

製品の特長

本製品は「ウォークマン」の WM-PORT 対応の「ウォークマン」専用の車 載用 FM トランスミッターです。カーステレオの FM ラジオで周波数を合わ せるだけで、手軽に「ウォークマン」に保存した音楽を楽しむことができます。 高音質化技術「SRS WOW®」を搭載しており、FM 送信時に失われる情報 を再現することで、迫力のある重低音、すっきりとした高音、広い音場感で 音楽を楽しめます。

また、可動式アームを搭載し、形状の異なる「ウォークマン」でも、しっか りホールドできます。充電しながら再生が可能で、バッテリーの残量を気に する必要がありません。

12V 車はもちろん, 24V 車にも対応していますので, 普通車だけでなく, トラックなどの大型車でもご利用いただけます。

SRS(の) は、SRS Labs,Inc. の登録商標です。 SRS WOW は、SRS Labs,Inc. からのライセンスに基づき製品化されています。

パッケージ内容の確認

本製品のパッケージには以下のものが含まれています。お使いになる前にパ ッケージの内容を確認してください。

本書

・FM トランスミッターユニット本体

1台 · スタンド用シリコンラバー 2枚

· 取扱説明書 (保証書付)

■正しく安全にお使いいただくために

本製品を正しく安全にお使いいただくために、以下の重要な注意事項を必 ずお守りください。



取り扱い上の注意

●自動車の運転中に操作しないでください。

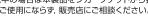
運転中の操作は大変危険ですので、絶対に行わないでください。本製品の操 作は、必ず車が停止した状態で、周囲の安全を確認してから行ってください。



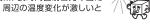
●万一, 異常が発生したときは....

●高温のまま放置しないでください。

本製品から異臭や煙が出たときは、ただちに使用を中止し、電源を切り、 「ウォークマン」を充電中の場合は本製品をシガーソケットから抜いてくだ さい。その後は本製品をご使用にならず、販売店にご相談ください。



本製品は精密な電子機器です。高温,多湿の場所,長時間直射日光の当た る場所での使用・保管は避けてください。また、周辺の温度変化が激しいと 内部結露によって誤動作する場合があります。



●車の中には絶対に放置しないでください。

本製品を高温の車内に長時間放置しておくと、破裂・発火・故障の原因とな り大変危険です。



●分解しないでください。

本書の指示に従って行う作業を除いては、自分で修理や改造・分解をしない でください。感電や火災、やけどの原因になります。





1 シリコンラバー

2 可動式アーム

注意 ここに記載された事項を無視すると、けがをしたり、物的損害 を受ける恐れがある頂口です

Walkmanの背面を支えるためのシリコンラバーです。

接続した「ウォークマン」を固定するアームです。

●水気の多い場所での使用/保管は行わないでください。 本製品内部に液体が入ると、故障、火災、感電の原因となります。



●シガーソケットの形状をご確認ください。

外国産車や国産車の一部には、本製品とシガーソケットの形状が適合しない場 合がありますので, ご注意ください。

●本体は精密な電子機器のため、衝撃や振動の加わる場所、強い磁 力の発生する場所、静電気の発生する場所などでの使用・保管は 避けてください。

●ウォークマンについては、ウォークマンの取扱説明書の指示 に従ってください。

本製品は、「ウォークマン」と接続して使用が可能ですが、接続先の機器により 設定方法や注意事項が異なります。ご使用の際はこれらの機器の取扱説明書を よく読み、注意事項に従ってください。

●日本国以外では使用しないでください。

この装置は日本国内専用です。他国には独自の安全規格が定められており、こ の装置が規格に適合することは保証いたしかねます。また, 海外からのお問い 合わせに関しても一切応じかねますのでご注意ください。



- ・本製品は、無線局の免許を必要としない微弱電波を使用しています。そのため、強い電波が出 ている電波塔 トンネルやビルの間などコンクリートなどで遮断された場所 受信感度の悪い カーステレオなどは、ノイズが発生する原因となります。あらかじめご了承ください。
- ・シガーライター付近に段差などがあり、本製品を十分に差し込めない場合、市販の分配/延長 ソケットをお買い求めください。
- ・本製品はマイナスアース車専用です。プラスアース車では使用できません。

■その他:こんなことにも注意してください

- ・衝撃や振動の加わる場所、高温・多湿の場所、直射日光が長時間当たる場所での使用、保管は 避けてください。
- ・本製品は精密機器です。落としたり、強い衝撃を加えないでください。
- ・温度、湿度の特に高い場所(自動車のダッシュボードや、暖房器具の近くなど)や静電気の発 生しやすい場所、ホコリの多い場所には置かないでください。
- ・車種によっては、キーを抜いてもシガーソケットから電源が供給され、バッテリー上がりの原因 となる場合があります。ご使用のお車がこのタイプの場合、お車から離れる際は、必ず本製品 をシガーソケットから取り外しておいてください。
- ・本製品が汚れたときは、水または中性洗剤を少量含ませた柔らかい布で拭いてください。ベン ジンやシンナーを使用すると変形、変色の原因となります。
- ・シガーソケット内のゴミや汚れは、本製品の動作不安定や故障の原因となります。汚れを取り 除いてから使用してください。

■車内使用時の注意

- 本製品に直射日光が当たり、高温な環境で長時間放置されると本製品の表面温度 が上昇しますので、操作の際はご注意ください。
- ・車内は高温になる場合がありますので、車内に放置しないでください。

■車載用アンテナについて

本製品は、FM トランスミッター内蔵のアンテナから FM 電波を発信し、車載用ア ンテナで受信して、カーステレオで再生することで音楽等の視聴を行います。した がって、FM 電波受信感度やノイズの発生に関しては、車載用アンテナの構造や設 置位置が大きく影響します。

・ルーフアンテナ

屋根の前端か後端に設置され、樹脂コートされているタイプ

- ・ピラーアンテナ
- A ピラーに内蔵されていて、金属製アンテナを手動で引き出すタイプ

車載用アンテナには、大きく分けて次のタイプのアンテナがあります。

- ・ガラスアンテナ
- リアウィンドウやリアサイドウィンドウ等に貼られている、フィルム状のタイプ
- ・ロッドアンテナ

昇降装置付きで、SUV などに多く見られるタイプ

弊社で行った東京都心部における動作検証では、以下の順で受信状態が良いことが 確認されています。

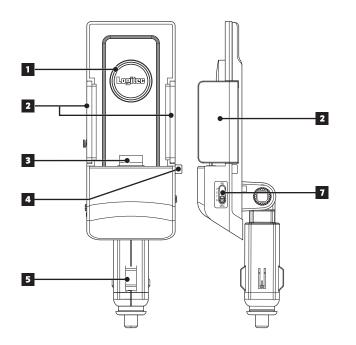
ロッドアンテナ > ピラーアンテナ > ルーフアンテナ

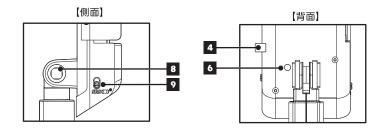


ガラスアンテナは、車のグレードによる差が大きく、比較が困難です。また、動作 検証は特定の車種で行い、本製品は運転席と助手席の間に設置しています。 検証結果は、すべての自動車/走行環境での受信状態を保証するものではありませ

ん(上記は弊社調べ。自動車メーカーにより、呼称や構造は異なります)。

予部の名称と役割





必ず可動式アームで「ウォークマン」を固定した状態で本 「ウォークマン」を接続するための端子です。 3 WM-PORT 「ウォークマン」のWM-PORTと接続します。 4 可動式アーム解除ボタン 可動式アームを開くためのボタンです。 5 シガープラグ 自動車内のシガーソケットに接続します。 6 イルミネーションモード イルミネーションモードを切り替えるボタンです。 このボタンを押すごとに、次のようにイルミネーションの 切り替えボタン 状態が切り替わります。 青→赤→紫→OFF→青 7 周波数切り替え 「ウォークマン」の楽曲データを送信するFM周波数を選 スイッチ 択するスライドスイッチです。他の放送局やFM波を使用し た機器と混信してノイズが発生する場合は, このスイッチ で周波数を変更してください(3:88.3MHz,5 88.5MHz, 7:88.7MHz, 9:88.9MHz) 操作部を180°の範囲で使いやすい角度に調整し、固定し 8 角度調整固定ボタン 下にスライドすると、SRS WOW機能がONになります。 9 SRS WOW ON/OFF 重低音や高音域の音質が向上します。 スイッチ

ご使用になる前に (付属のシリコンラバーについて)

本製品にはスタンド用シリコンラバーが 2 種類付属しております。お使いのウォー クマンに合わせて付け替えてご使用ください。

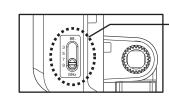
ラバーは、はがすように引っ張ることで取り外すことができます。

ラバーの種類と「ウォークマン」の対応 (2008 年 9 月現在)

- NW-A910 シリーズ, NW-A820 シリーズ, NW-A800 シリーズ, NW-S630 シリーズ, NW-S630FK シリーズ, NW-S730 シリーズ
- ●蓮いラバ― NW-S710 シリーズ、NW-S610 シリーズ

使いかた

- 車のエンジンを始動したあと、シガーソケットに本体を接続します。 本体の電源が自動的に ON になります。
- 「ウォークマン」と本体を接続します。 カチッと手ごたえがあるまで差し込んでください。
 - ●接続のしかたについては、ウラ面をお読みください。
- 3 周波数切り替えスイッチで、使用する周波数を選びます。



周波数を選択

イラストの状態では、「88.9MHz」 が選択されています。

- 4 カーオーディオを操作します。
 - ●FM 受信に切り替えます。
 - ●本体で設定した周波数に合わせます。
- 「ウォークマン」の再生ボタンを押し、音楽を再生します。
- ●必要に応じてカーオーディオのボリュームを調節します。
- ●「ウォークマン」の操作方法については、「ウォークマン」の取扱説明書をお読みください。



音質が気になるときは...

別の FM 電波と混信していると、ノイズの原因になります。 周波数を変更してください。

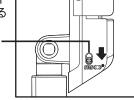
■SRS WOW 機能を使う

SRS WOW 機能を ON にすると、迫力のある重低音や伸びやかな高音域など、音 質を向上させることができます。

●SRS WOW は、「自然な立体音場感」「豊かな低音」そして「輪郭のはっきりとしたクリアなサ ウンドーを得ることができる、複数の技術を最適化して融合した音質改善技術です。

本体側面の SRS WOW ON/OFF スイッチを下側にスライドさせる と、ONになります。

SRS WOW ON/OFF スイッチ・



音割れが発生するとき

SRS WOW 機能を ON にすると、音が割れる場合があります。その場合 は、カーオーディオ側で音量を調整してください。それでも音割れが発生 する場合は、SRS WOW 機能を OFF にしてご使用ください。

■本製品使用中の「ウォークマン」の電源 ON/OFF

本製品使用中は、本体の電源 ON/OFF に連動して「ウォークマン」の電源が ON/OFF します。本体の電源が ON になると電源が入り、本体の電源が OFF にな ると「ウォークマン」の再生が停止し、「ウォークマン」の「スリープ機能」により、 一定時間経過後「ウォークマン」の電源が自動的に OFF になります。

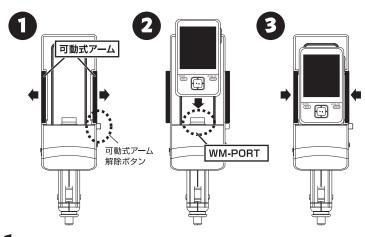


- 長時間使用しない場合は、本体をシガーソケットから取り外し、「ウォ 一クマン」を取り外して保管してください。
- 車種によっては、キーを抜いてもバッテリーから電源が供給される場合 があります。このような車種で、車を離れる際は、必ず本製品をシガー ソケットから取り外してください。接続したままにしておくと、バッテリ 一上がりの原因になります。



接続のしかた:可動式アームの使い方

本体には、「ウォークマン」を走行時の振動から守るため、可動式アームを 搭載しています。走行中の「ウォークマン」の脱落防止、WM-PORT に予 想外の力が加わることを防止するため,必ず可動式アームで「ウォークマン」 を固定した状態で本製品を使用してください。



- 本体の可動式アーム解除ボタンを押し、可動式アームを広げます。
- 2 本体の WM-PORT に「ウォークマン」を差し込みます。
- 3 可動式アームを両側から挟み込むように動かし、「ウォークマン」を固定します。

車のエンジンを始動し、「ウォークマン」を接続した本製品をシガーソケッ トに差し込むと、「ウォークマン」の電源が入り、自動的に充電が始まります。 FM ラジオを ON にし、周波数を合わせてから「ウォークマン」の再生ボタ ンを押すと、音楽がカーステレオから再生されます。



「ウォークマン」のバッテリー残量が少ない場合、充電、再生ともに動 作しないことがあります。このような場合は、「ウォークマン」に付属の 充電ケーブルを用いて充電したあとに本製品を使用してください。

困ったときは ...

本装置は無線電波を使用していますので、本書の指示に従わず設置・使用し た場合、電波干渉を引き起こす可能性があります。また、本書の指示に従っ て設置・使用した場合についても、特定の地域・周波数帯において電波干渉 が起こらないことを保証するものではありません。

本装置がラジオやテレビ受信機に電波干渉を引き起こした場合は、周波数を 変えて電波干渉を回避してください。

それでも現象が回避されない場合はいったん本製品の使用を中止し、弊社テ クニカルサポートまでお問い合わせください。

本製品のお問合せ先 製品に関するお問い合わせは、テクニカルサポートにお願いいたします。

ロジテック株式会社 テクニカルサポート

〒396-0192 長野県伊那市美すず六道原 8268 TEL. 0570-022-022 FAX. 0570-033-034

受付時間 :9:00~19:00 営業日 :月曜日~金曜日(祝日,夏期,年末年始特定休業日を除く)

修理受付窓口(修理品送付先)

〒396-0192 長野県伊那市美すず六道原 8268 T395-0192 長野県伊那市美9 gr/14原 8268 ロジテック株式会社 修理サポートセンター (3番受入窓口) TEL. 0265-74-1423 FAX. 0265-74-1403 受付時間 :9:00~12:00, 13:00~17:00 営業日 :月曜日~金曜日(祝日,夏期,年末年始特定休業日を除く)

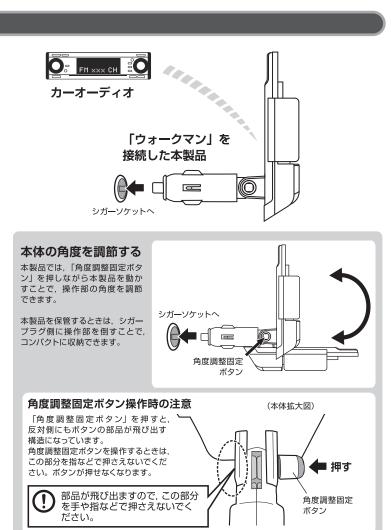
※弊社 Web サイトでは、修理に関するご説明やお願いを掲載しています。修理依頼書のダウンロードも可能です。 ※お送りいただいた控えがお手元に残る方法でお送りいただきますよう、お願いいたします。

オンラインユーザー登録について

弊社 Web サイトより、ユーザー登録ができます。

http://www.logitec.co.jp/

登録いただいたお客様を対象に、ご希望に応じて弊社発行のメールマガジ ン、弊社オンラインショップからの会員限定サービスをご案内させていただ きます。また、登録いただいた製品に関連する重要な発表があった場合、ご 連絡させていただくことがあります。



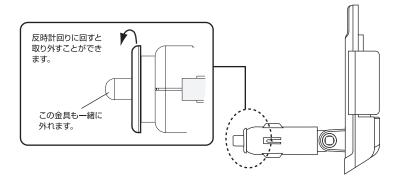
ヒューズの交換

シガープラグには、過電流防止のためのヒューズが内蔵されています。

本製品をシガーソケットに接続しても「ウォークマン」の電源が入らない場 合は、ヒューズが切れていないか確認してください。

ヒューズの交換は、シガーチャージャーの差し込み口のネジを回し、差し込 み口を取り外しておこないます(250V 1A のヒューズを使用してくださ

ヒューズを交換したら、差し込み口を元通り取り付け、正常に動作するか確 認してください。



差し込み口を外すと、先端の金具も一緒に外れます。 細かい部品のため、紛失しないようにしてください。

製品仕様

製品名		LAT-FMWH01 シリーズ
トランスミッター用 LSI		ローム(ROHM)社製「BH1428MUV」
変調方法		FM ステレオ変調 パイロットトーン方式
送信周波数		88.3/88.5/88.7/88.9MHz
動作時環境条件	温度	0 ~ 50℃
	相対湿度	5 ~ 95%(ただし,結露なきこと)
保管時環境条件	温度	-20 ~ 80℃
	相対湿度	5~95%
入力電圧		DC+12/24V(シガーソケットより供給)
ヒューズ		250 V 1A (管型)
外形寸法(幅×奥行×高さ)		52×51×180mm(高さは操作部とシガ
		―ソケット部をあわせた寸法の最大値, 突
		起部を除く)
質量(本体のみ)		75g

接続可能な「ウォークマン」(2008年9月現在)

本製品は、WM-PORT を搭載した「ウォークマン」を接続して使用できます。 ウォークマン A シリーズ

NW-A916, NW-A918, NW-A919, NW-A919/BI, NW-A828, NW-A829, NW-A829/N, NW-A805,NW-A806,NW-A808

ウォークマンSシリーズ

NW-S615F, NW-S616F, NW-S715F, NW-S716F, NW-S718F, NW-S739F, NW-S739F/ST, NW-S738F, NW-S736F, NW-S639F, NW-S638F, NW-S636F, NW-S638FK, NW-S636FK

接続可能な機種の最新情報は弊社ホームページを参照してください。 http://www.logitec.co.jp/

Walkman 専用 車載用 FM トランスミッター 取扱説明書(LAT-FMWH01 シリーズ用) 2008年11月第1版 © 2008 LOGITEC CORPORATION All rights reserved.

□コンテンプ株式会社 伊那工場 〒396-0192 長野県伊那市美すず六道原8268